



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会

〒251-0026 藤沢市鶴沼東8-2 秩父宮記念体育館内

URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>



藤沢市教育委員会 生涯学習部長 中村 亮一

生涯スポーツで

明るさと感動を!

本年4月に生涯学習部長に就任いたしました中村です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

藤沢市体育協会の皆様には、日頃から本市競技スポーツの推進役として、市民総合体育大会をはじめとする各種競技大会の開催や、教育委員会との共催事業として「スポーツ人の集い」など大変多岐にわたり、生涯スポーツの振興に多大なご尽力を賜り心から感謝申し上げます。

最近、経済の不透明感からなのか社会全体に明るい将来展望の話題が少ないように感じられます。様々な制度改革が叫ばれ、社会の仕組みが変わろうとしています。

地域分権など地域の特性を活かしたまちづくりが望まれる中、本市におきましては、本年を分権元年と位置づけ、各地区において地域経営会議を中心とした地域の特性を活かした特徴ある「まちづくり」がスタートしました。

今後は、各地区におきましてそれぞれの地域の特性を活かした生涯スポーツの事業展開が期待される所です。

さて、昨今のスポーツ界では、今年2月にカナダのバンクーバーにおいて、冬季オリンピックが開催され、多くの日本人プレーヤーが活躍しました。そして、今年4年に1度のFIFAサッカーワールドカップが開催され岡田ジャパンの健闘が日本全国を大いに盛り上げました。

又、今年には、藤沢市市制施行70周年という節目の年でもあります。スポーツ関係の記念事業といたしまして、8月には第1回全国中学生ビーチバレー大会を鶴沼海岸の常設コートでビーチバレージャパンと同時開催いたします。さらに来年の2月27日には、江の島をスタートとして、国道134号線を使用した県内初の10マイルマラソンの開催が予定され、現在、関係者の皆様にご協力

をいただきながら準備を進めていくところでございます。

スポーツを通じて、健康な体力とエネルギーを養うとともに、様々な困難を乗り越えるための健康な精神を養うことが必要だと感じます。健康の保持、増進そしてリフレッシュに果たす「スポーツの効用」については、誰もが一致するところだと思います。

スポーツから「世の中に明るさと感動」を発信しようではありませんか。

国がスポーツ振興法に基づき「スポーツ振興基本計画」を示したことを受けて、本市におきましてもその地域性を活かした独自の基本計画を定め、市民一人ひとりが「いつでも、だれでも、いつまでも」スポーツを楽しむ、健康で豊かなスポーツライフを確立できるよう、2003年に「ふじさわスポーツ元氣プラン」を策定いたしました。現行のプランは、より現状に即したものとなるよう見直しの作業を進めておりますが、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、藤沢市体育協会の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

楽しく健康ボウリング

藤沢市ボウリング協会



ボウリング協会が藤沢市体育協会へ加盟しましたのが平成5年4月、加盟から12年が経ちました。江の島ボウリングセンター(片瀬海岸)、藤沢ボウル(川名)、湘南とうきゅうボウル(遠藤)の3センターで構成をしており、加盟当初より市民の皆様へ生涯スポーツとしての楽しさ伝えながら歩んでまいりました。

「ボウリング」は、競技性とレジャー性の両面を持っているスポーツです。そのため、ボウリングを楽しむ人の年齢層は幅広く、下は3歳から90歳を超えるシニアまで一緒に楽しむ、家族4



ジュニア教室開催の様子

世代でも楽しむ事ができる、まさに生涯スポーツの代表選手と言えます。

藤沢市ボウリング協会では、青少年健全育成事業として「ジュニアボウリング教室」や、市民の健康増進事業として、健康増進プログラム(介護予防、医療予防など)を取り入れた「健康ボウリング教室」などの開催を定期的に行っております。

市民総合体育大会ボウリング競技大会は、日頃の練習の成果の機会だけでなく、市民の皆様が楽しく気軽にボウリング競技に参加できる事を目的とし、更にはジュニア部門や親子部門などを新設し、親子のコミュニケーションを取りながら楽しむことができる競技スタイルを導入致しました。

地域貢献事業として、毎年チャリティ大会等を開催し、愛の輪福祉基金や障害者団体にご寄付をさせて頂いております。

また、会員選手の中には全日本ナショナルメンバーや国民体育大会出場選手などもあり今後の活躍に期待しております。近い将来世界に羽ばたく選手の育成を目的とし夏休み・春休みには各加盟ボウリング場でジュニアボウリング教室を予定しております。

ボウリングを通じて、ご家族、ご友人、地域、会社、各スポーツ協会のメンバーの懇親の場としても、ボウリングを色々とご利用頂ければ幸いです。詳しくは各ボウリング場へお問い合わせ下さい。お待ちしております。(杉下)

種目協会 アラカルト

～シリーズ45～

御一緒にグラウンドゴルフしませんか

藤沢市グラウンドゴルフ協会

鳥取県の泊村(現湯梨浜町)で、昭和57年文部省(現文部科学省)の生涯スポーツ推進事業として「高齢者にふさわしい新しいスポーツの開発」「高齢者の健康・体力づくりプログラムの開発」という大きな目標のもと考案されたのが、グラウンドゴルフです。

グラウンドゴルフはクラブとボール、ホールポスト等があれば、学校のグラウンド、公園、河川敷、芝生や広場など、何処でも楽しむことができます。ルールが簡単でやさしく初心者や高齢者が取り組みやすいスポーツです。15・25・30・50mの距離にホールポストが1コースに各2カ所。クラブでボールを打ちなるべく少ない打数でトマリ(ホールイン)する事を競います。ホールインワンすると、合計打数から、3点引くことができます。だからホールインワンを目指して頑張ります。楽しくプレーしながら健康維持、友人との交流、そしてスコアを計算するのは頭の体操(呆け防止)にもなります。

現在日本協会に登録しているのは、約19万人、神奈川県協会には約2千人、藤沢市協会は、約380人(24団体)の登録があります。協会に加入して

なくて、楽しんでる愛好者もまだまだ沢山いるようです。

藤沢市協会は平成8年に誕生し今年で15周年を迎えます。昨年度は市大会を3回、南部地区・北部地区でそれぞれ交歓大会を3、4回。その他県関係大会や関東地区大会、全国大会なども行われました。日頃の練習の成果を自然体で十分に発揮し幸運の女神を見方に、好成績で入賞できるのが一番嬉しいことです。

また今年度は市総体にオープン競技での参加をさせて頂いたできます。参加者に、楽しんで頂ける大会になるよう実行委員会での検討を進めています。グラウンドゴルフの楽しさ面白さを沢山の方々に知って頂きたいと思っております。グラウンドゴルフはプレーをして、楽しむスポーツです。近年は海外でも愛好者が増えてきているようです。一緒に楽しみませんか。お問い合わせ下さい。(中塚)



神奈川県グラウンドゴルフ大会 (県立体育センターにて)

平成22年度藤沢市体育協会事業計画

- 1 評議員会、理事会、常任理事会、専門部会の開催
- 2 藤沢市体育協会の組織運営に関する研究
- 3 藤沢市委託事業の実施
 - ① 第65回藤沢市民総合体育大会開催事業
 - ② スポーツ人の集い講演会の開催
- 4 種目協会会長の開催
- 5 第26回「スポーツ人の集い」開催
- 6 藤沢スポーツ賞（功労者、優秀選手、敢闘選手）の表彰及び各種表彰に関する事業
- 7 県外スポーツ交流推進の助成事業
- 8 賛助会員の拡充
- 9 加盟種目協会への補助金交付
- 10 広報紙の編集、発行に関する事業
- 11 スポーツ関係団体との連携充実
 - ① 藤沢市スポーツ振興基本計画、市民総合体育大会のあり方の検討
- 12 ② 体育協会とスポーツ課、藤沢市みらい創造財団、藤沢市医師会との連携について
IT化推進

平成21年度収支決算

1. 収入の部

(単位 円)

項目	収入済額
体協費	10,900,681
補助金及び交付金	3,538,000
委託料	5,036,000
賛助会費	1,529,000
分担金	551,000
繰越金	246,128
雑収入	553

2. 支出の部

(単位 円)

項目	支出済額
運営費	10,621,200
事務局費	1,902,724
事業費	8,618,476
積立金	100,000
予備費	0

収入済額 10,900,681 円
 支出済額 10,621,200 円
 差引額 279,481 円

平成22年度収支予算

1. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額
体協費	9,023,000
補助金及び交付金	3,470,000
委託料	3,160,000
賛助会費	1,550,000
分担金	561,000
繰越金	279,481
雑収入	2,519

2. 支出の部

(単位 円)

項目	予算額
運営費	9,023,000
事務局費	1,920,000
事業費	6,895,000
積立金	100,000
予備費	108,000

ビーチバレー

全国初の中学生によるビーチバレー大会、湘南カップ全国中学生ビーチバレー大会が、鶴沼サーフビレッジ前ビーチバレーコートで開催される。この大会は、全国9ブロックから推薦された男女各18チームと、開催県として各3チームを加えた21チームで、湘南カップ獲得を目指し争われる。また、第24回目となるビーチバレージャパンも同会場で開催される。こちらは、男子は都道府県代表チーム47チームとシードチーム8チーム、開催県チーム1チームを加えた56チームにより、女子はJ.V.Vツアアー2010年度年間シード6チームと推薦により、賞金総額約450万円をかけて争われる。

夏のビーチスポーツの日程(主なもの)

- ビーチバレー
 - 8月1日▷第4回藤沢市小学生ビーチバレー大会
 - 8月1日▷第4回神奈川県中学生ビーチバレー大会
 - 8月7日・8日▷ビーチバレー湘南
 - 8月12日~15日▷ビーチバレージャパン
 - 8月14日・15日▷全国中学校ビーチバレー
- ビーチサッカー
 - 8月24日▷ジュニアサッカークリニック(予定)
- ビーチテニス
 - 8月21日▷JFBTツアー片瀬東浜大会
- その他
 - 7月24日▷ザ・ビーチ2010

夏の湘南藤沢の海岸が熱い!! ビーチスポーツ発祥の地 湘南藤沢!

ビーチテニス

NPO日本ビーチテニス連盟は、一昨年から藤沢市テニス協会の協力会員として、鶴沼海岸での大会を開催している。

昨年は、鶴沼サーフビレッジにて国際大会を開催。海外からのトッププレーヤーも出場し、湘南藤沢の名を世界に発信するとともに、ビーチスポーツの普及にも拍車がかかっている。

今年、7月に国内大会8月には国際大会を片瀬東浜海岸で初めて開催。10月には鶴沼サーフビレッジで第2回目の国際大会を行なう予定である。

今後ますます大会数も増やし、多くのビーチテニス愛好家やファンを増やし、湘南藤沢から全国へ更なる飛躍が期待される。(杉田)



砂を蹴ってジャンピングスマッシュ

設立20周年記念

藤沢市ゴルフ協会

平成2年4月に設立した藤沢市ゴルフ協会は、その年の8月藤沢市政50周年記念「市民チャリティーゴルフ大会」(現在の藤沢市民ゴルフ大会)を皮切りに、技術研修会・親睦ゴルフ競技会・藤沢市アマチュアゴルフ選手権競技を開催して参りました。

また、当協会会員は全日本の大会や県総体ゴルフ競技の部においての団体・個人の優勝をはじめ常に上位の成績を収めてきました。

そして本年度、設立20周年を迎える運びとなりました。これもひとえに、行政・体育協会・各諸団体様・そして市民の皆様よりご支援・ご指導のお陰があったこそこの20年と感謝しております。

本年20周年記念事業と致しまして、協会会員及び関係者を対象として10月設立記念基調講演としてプロゴルフトーナメントの解説者として活躍されミスターマスターズとも呼ばれる、地元湘南在住の『岩田貞夫氏』(予定)を講師に迎えて、基調講演と記念式典の開催を予定しております。また、8月には市民ゴルフ大会等、多くの記念事業を計画いたしております。(理事長 吉田)

藤沢市ゴルフ協会に入会して、生涯スポーツとして、ゴルフを楽しんでみませんか。

祝 全国大会連続出場

藤沢市役所男子バレーボール部

6月9日、全日本9人制バレーボール実業団選手権大会の神奈川県予選が開催されました。

藤沢市役所チームは2ブロックに分かれた予選でブロック優勝を飾り、全国大会のキープを手にしました。

昨年も神奈川県予選でブロック優勝し、三重県伊勢市で行われた全国大会に出場しました。結果は1日目の予選を1試合で通過しましたが、2日目からの決勝トーナメントは、残念ながら1回戦敗退となりました。

今年チーム力も更に充実しており、7月24日から栃木県で開催される大会では、昨年の鬱憤を晴らすべく決勝トーナメント1回戦突破を最低限の目標とし、1試合でも多く勝てるよう頑張ります。(監督 中丸)

編集後記

4年越しに訪れるオリンピックとサッカーワールドカップ、世界の頂点を目指すアスリートによる祭典です。

本年はサッカーワールドカップの年であり、連日のトッププレーヤーの妙技に喝采を送りました。開幕前までは、岡田の采配はダメ、誰を使いつどの作戦を取れと、マスコミや評論家そしてサッカーを知らない素人までもが、監督になったつもりで議論しました。良いプレー、素晴らしいプレー、世界の強豪国が力と技の真剣勝負を間近に観て感動を覚えることは、どの競技にも通じるのではないのでしょうか。お疲れ様でした。

夢をありがとう SAMURAI BLUE 日本代表! 編集委員(吉田・広瀬)